臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる方

臨床研究「血液腫瘍患者における SARS-CoV2 ワクチン接種後の抗体価の動態に関する研究」に対照群として参加した方。

研究対象期間:2021 年 12 月 1 日～2024 年 4 月 30 日

■ 研究課題名

「形質細胞腫瘍における血清 BCMA に関する後方視的検討」

■ 当院の研究責任者(所属)

血液・腫瘍内科　末永孝生

■ 当院の試料･情報の管理責任者(所属)

血液・腫瘍内科　末永孝生

■ 本研究の目的･方法･研究実施期間

形質細胞腫瘍（PCD）は腫瘍化した形質細胞の増殖が原因で、直接的もしくは腫瘍細胞から分泌された単クローン性蛋白によって、種々の臓器障害をきたす予後不良な疾患です。PCD は生物学的に不均一であることが近年明らかとなっており、様々な予後予測因子が報告されています。しかし、最も頻用されている、遊離軽鎖（Free light chain：FLC）が上昇せずに再発する症例が近年報告されており、臨床的な課題となっております。血清成熟 B 細胞抗原（BCMA）は近年注目されているバイオマーカーですが、妥当性や有益性のデータは不足しております。そこで、「血液腫瘍患者における SARS-CoV2 ワクチン接種後の抗体価の動態に関する研究」に参加した方の凍結された保存血液を、形質細胞腫瘍の患者様と比較する対照群として使用します。

研究実施期間：2024 年 5 月 31 日～2026 年 3 月 31 日

■ 研究に用いる試料･情報の項目

■ 〈情報〉

年齢、性別、身長、体重

■ 〈試料〉

■ 「血液腫瘍患者における SARS-CoV2 ワクチン接種後の抗体価の動態に関する研究」で保存された血液

■　他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■　個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■　お問い合わせ先

担当者(所属):末永孝生（血液・腫瘍内科）
電話:04-7092-2211(代)